

立春を過ぎてなお厳寒の日々ですが、日増しに暮れる時間も遅くなり、夕方 5 時半（2 月いっぱいまでの最終下校時間です）を過ぎてみずいぶん明るく感じます。そうはいっても、ここ最近で交通事故が多発し、大阪府下全域で「交通死亡事故多発警報」が発令されました。早朝や夕暮れの時間帯の事故、2 輪車乗車中の事故が多く高齢者の方が被害にあう事故も多いそうです。皆さん十分に注意し、交通事故の被害者や加害者にならないように心がけましょう。



## 面接練習を終えて・・・

1 月 16 日（火）から 1 週間、3 年生対象に面接練習を行いました。1 人約 5 分間でしたが、事前に自分で考え、まとめた内容を簡潔に発言していました。おそらく家でも練習していたのではと察します。立派でした。自信を持つこと！

「習慣は第 2 の天性である」は先々週の集会で話しました。例えば、皆さんは小学校時代から職員室の出入りの仕方や目上の人への話し方を学んでいます。日々心得て行動すれば習慣化され、いざという時に力を発揮します。良い生活習慣、良い学習習慣は身を助けてくれます。

ところで、知らない人と話をするときには大いに緊張します。面接はもちろん、人前で話すのは苦手という人も多いです。そこで面接前の人それぞれのコツを紹介します。みんな違ってみんないい。自分なりに探してみてください。

「おれはいける、おれはいける」と唱える（松下教頭先生）、わからなかったら聞き返す「もう一度質問をお願いします」（藤沢先生）、目を見て話す（川邊先生）、所作は大事（姿勢、座り方など）自信をもって！（小池先生）、腹式呼吸～大きく鼻から吸って腹を膨らます→細く長く口から吐いて腹をへこませます（笠川）。ともあれ、短い時間の中で「自分」を伝えていくことが大切で、この面接のスタイルは、高校入学時だけでなく、将来の就職や転職等でも必ず生きてきますよ。

## 幼稚園とのふれあい体験・・・1/12(金) 家庭科学習（3 年生）



山滝幼稚園・山直南幼稚園の園児さんたちを招いて、本の読み聞かせやしっぽとり等ふれあい体験学習を実施しました。意外な一面も・・・。

# 「いじめ防止啓発」入選作品を紹介します



あの時のあなたがくれた優しさを 今度は私が誰かのために

山口 紗英（2年生）

\*すばらしい作品です。思いやりの輪を山滝中学校の隅々に広げましょう！！

## 避難訓練（地震）実施・・・1/22(月)

雨模様の中でしたがいつ起こるかわからないのが災害です。地震による避難を想定し体育館に避難しました。避難経路は1学期に確認していますが、今回は実際に避難経路が塞がれてしまった設定で実施しました。誘導の先生方や子供たちは不意打ちに混乱か・・・と思いきや、集合・点呼確認までの予想時間の5分をはるかに超えた3' 22"でした。

### 避難訓練を終えて 防災担当 富田慶子先生

ここ数年の山滝中学校は、避難経路を経て、グラウンドの決められた集合場所に全校生徒が集まる時間は2分を切るという、どこの学校にも負けない素早さで集合できていました。これまでは「自助」、「自分の身は自分で守る」を徹底していました。今回の目標は「自分自身はもちろん、家族や普段からお世話になっている地域の方々も共に守る」「共助」に発展させました。いつでも起こるかわからない震災。しなければならない、とっさの状況判断。判断をするための知識をつけることで、実際に起きた時の動揺の中でも、よりベストな判断が可能になると考え、今回の避難訓練を行いました。もしもの時に、この地域を守る、そんな大人になってほしいと願っています。



### 校長室からこんにちは 『働き方改革』について

3年生との面接の質問「最近気になった時事ニュースは？」に対して『働き方改革』をあげ、改善できない問題点を述べてくれた生徒がいました。日本の民間企業でもこの事案に対して改善の取り組みに着手している事例もありますが、大きな問題として「過労死」があげられます。30年前に起きた大阪の故平岡さん過労死訴訟問題は我が国の働きすぎによる典型的なものでした。昨今、教育現場でも教員の多忙化と働き方改革がマスコミで取り上げられています。新聞等で書かれているブラック部活動や理不尽な要求、事務仕事の多さ等々、これらの事案が少しでも解消できないものかと感じています。

先生たちが、子どもたちの前でいつも笑顔・情熱的でいられる、そのために目指すこととして「働く時間が短いのに、効率がいい。仕事の質をあげる。」これが大事なのではないかと思います。なかなか難しいことではありますが、教育現場の多忙化解消に向けてさまざまな取り組みを試みます。教育は誰のため？何のため？子供たちを真ん中にして、常に子供たち一人ひとりの自己実現のためです。そのためにも、学校でも家庭でも充実している先生、その先生は、子供たちにとっても魅力的だと思います。

「一斉退校日」と「ノークラブデー（部活動休養日）」について、岸和田市の小中学校の全校合わせて実施していく方向で検討しています。詳細は後日お知らせします。

